

# 経営健全化方針に基づく取組状況(令和7年度)

## 1 法人名

姫路ウォーターフロント株式会社

## 2 経営健全化方針を策定した理由

- ・平成2年のゴルフ場オープン以降、バブル崩壊、阪神・淡路大震災の影響等により債務が累積し、平成17・18年度には債務超過額が4億円を超えた。
- ・その後の経営努力により、債務が減少したものの、令和6年度決算における債務超過額は約1億28百万円となっている。
- ・但し、ゴルフ人口の減少、周辺ゴルフ場との価格競争などにより、今後も厳しい経営状況が続くと懸念される。

## 3 主な取組状況

令和6年度には、昨年を上回る長期間の酷暑がシニア層のプレー控えや「芝」への深刻なダメージを招き、当ゴルフコースの経営に大きな影響があった。そのため、令和7年度(第37期)においては、夏季にダメージを受けた芝の修復を最優先に取り組みと共に、競技会やコンペなどのイベント開催や顧客管理のデジタル化によるWEBエントリー・デジタル会員証など、より魅力的でかつ利用しやすい施策を推進して集客に努めている。

### (1) 法人自らによる経営健全化のための具体的な対応

#### ア 利用者サービス及び収益性の向上

##### (ア) ターゲットを明確にした戦略的な情報発信の強化

- a 基幹システムのデジタル化を図り、ペーパーレスによる効率的な運営と戦略的な広報活動の展開
- b 大好評の「39(サンキュー)ロングランコンペ」の開催

##### (イ) サービス強化による多様な顧客層のニーズへの訴求

- a フェアな月例競技会の運営を目指した、選手の年齢や技量に応じたカテゴリごとの月例競技会の実施
- b ジュニア割引・学割の積極的展開による次世代ゴルファー創出・育成への貢献
- c 姫路市における「ふるさと納税制度」の返礼品提供による地域貢献と増客対策

#### イ コース環境の整備

##### (ア) レディース専用のティーイングエリアの増設、拡幅工事

##### (イ) 裸地への芝張り替えの実施(芝修復作業の完遂)

##### (ウ) カート道の大規模な舗装工事

#### ウ 施設・設備の改良・更新

##### (ア) 乗用カート(新車10台)の更新

##### (イ) クラブハウスイレの洋式化及び壁クロス貼り替え

##### (ウ) ゴルフ場基幹システム及びパソコン端末の更新

##### (エ) コース管理用機械の修理及び更新

- a 散水用タンク車のオーバーホール
- b 散水設備の配管引き込み工事(4番・5番・6番)

### (2) 姫路市による財政的なリスクへの対処のための対応

- ・経営改善のための助言、監査ほか、市有地貸付等の支援を継続

#### 4 法人の財務状況

##### (1) 貸借対照表から

(単位:千円)

	令和3年度 決算	令和4年度 決算	令和5年度 決算	令和6年度 決算
資産総額	99,491	99,075	97,771	100,633
（うち現預金）	(60,418)	(56,664)	(55,634)	(52,926)
（うち売上債権）	(0)	(0)	(0)	(0)
（うち棚卸資産）	(4,004)	(2,866)	(2,755)	(4,910)
負債総額	231,397	227,391	225,500	228,150
（うち当該地方公共 団体からの借入	(0)	(0)	(0)	(0)
純資産額	△131,906	△128,316	△127,729	△127,517

##### (2) 損益計算書から

(単位:千円)

	令和3年度 決算	令和4年度 決算	令和5年度 決算	令和6年度 決算
経常収益	302,440	324,578	314,107	311,062
経常費用	294,303	318,869	313,150	309,684
経常損益	8,137	5,709	957	1,378
経常外損益	△3,082	△2,119	△371	△1,165
当期純損益	5,055	3,590	586	213